

令和2年度 第1回 笛吹市環境審議会 会議録

日時：令和2年8月5日（水）午後2時～3時45分

場所：笛吹市役所本館301会議室

出席者：（環境審議会）島崎洋一会長・雨宮正寛副会長・谷内大輔委員・
土屋正和委員・飯島清孝委員・北野勇樹委員・齊藤文栄委員・
宮城栄信委員・福澤昭文委員・荻原恵美子委員

※笛吹市環境基本条例の規定により会議は成立（14名中10名が出席）

事務局：笛吹市

山下政樹市長・雨宮昭夫市民環境部長・

環境推進課：井上博之課長、雨宮守、林泰義、飯島真郁、坂本大空
（山梨総合研究所）伊藤賢造・鷹野裕之

次第

- 1 開会
- 2 市長あいさつ
- 3 諮問
- 4 委員紹介
- 5 会長あいさつ
- 6 議事
 - (1) 第2期笛吹市環境基本計画の策定にかかる基本的事項について
 - (2) アンケート調査結果について
 - (3) 現計画の進捗状況について
 - (4) 骨子（案）について
- 7 その他
- 8 閉会

1 開会（進行：環境推進課長）

環境推進課長が市環境基本条例第34条に基づき、14名中10名の委員出席により、会議が成立することを報告。

2 市長あいさつ

平成23年度に市環境基本計画を策定し、環境整備を進めながら委員の皆さんのご理解をいただき、27年度には中間見直しをしてきた。令和3年度からの第2次環境基本計画策定に向けて委員皆さまのご協力をいただきたい。

3 諮問

山下市長から審議会・島崎会長に諮問

4 委員紹介

10名の委員自己紹介

5 会長あいさつ

ここに「役割と責任」とある。先ほど山下市長から諮問を受けた私たちの役割は、環境基本計画を見直すこと。素晴らしい笛吹市の環境を未来につなぐことが責任である。

6 議事

（1）第2期市環境基本計画の策定にかかる基本的事項について（飯島担当）
（質問無し）

（2）アンケート調査結果について（伊藤主任研究員）

【質問意見等】

（荻原委員）アンケート調査の結果を見て驚いた点は、「やってみるじゃん、53減量」の活動について「知っているので積極的に協力している」人が16.3%にとどまっているということ。この取り組みは大変いいことであり、公表された当初、笛吹市が他市よりも真っ先に取り組んだため、他市もかなり注目していた。このことについて、今後どのように対応するか気になる。

あと、ゴミ袋について、市への意見・要望で「ゴミ袋が高い」という意見が多いことに驚いた。確かに他市に比べて高いが、それはゴミ減量化を目的としていることと理解している市民は少ない。もっと周知や啓蒙していくべきだと思う。

(事務局) 実際のごみ収集量は38%減少しているが、53%減量には届いていない。さらに周知をしていきたい。

ゴミ袋の金額については、検討させていただきたいと思っている。

(3) 現計画の進捗状況について(飯島担当)
(質問無し)

(4) 骨子(案)について(飯島担当)

【質疑】

(島崎会長) 笛吹市が目指す環境像「清流と緑の大地 桃源郷 未来につなぐ 笛吹市」について、新しい環境像、キャッチフレーズを設定する必要があるか否かご意見をいただきたい。

(荻原委員) 変える必要はないと思う。

(雨宮委員) まだ目指す環境像が完成された訳ではないので、これまでのものを引き継いだ方がよい。

(島崎会長) このまま継続するという事でよろしいか(委員賛同)。

【質疑】

(福澤委員) 施策の体系(案)について、「環境目標：健康で安らぎのあるまち」の中の「廃棄物」を、「環境目標：地球環境の保全に貢献するまち」の中の「**①**環境負荷低減」に移すということか。

(事務局) 「廃棄物」を、「**①**環境負荷低減」に含めたいと考えているがいかかがか。廃棄物の取組自体がなくなるわけではない。

(島崎会長) このまま残しておいたほうが、市民にとってはわかりやすい気がする。ごみ問題は「生活環境」にかかる問題であるので、このままのほうが、しっくりくるのではないか。

(齊藤委員) 意味合い的には移しても問題ないかもしれないが、ごみのことはアンケートにもかなり意見が出されていた部分であるので、ごみの減量のことをわかりやすくしておいたほうが良いと思う。「廃棄物」という項目をなくして「**①**環境負荷低減」という項目に入れ込んでしまうと、一般の人にはわかりにくくなるのではないか。

また資源の循環や有効活用に関して、「廃油」の回収なども市では行っていると思うが、どこに持って行ったらいいかがよく知れ渡っていない。ごみ減量の活動もそうだが、大事なところを伝えるということが、なかなかうまくいっていないように思える。より市民が理解できるような表現で周知してほしい。

(事務局)では、「廃棄物」という文言を残したほうが分かりやすいという意見があったため、「廃棄物」という項目は維持して、「環境目標：地球環境の保全に貢献するまち」のほうに持ってくるという方法ではいかがか。

(会長)直観では「生活環境」にあったほうがしっくりくるがいかがか。

(事務局)それでは「廃棄物」はそのまま残しておき、「**新**環境負荷低減」を設けたいと思うがいかがか。

(会長)それでは、いったんその通りとし、また次回以降の審議会で意見が出れば修正することとしたい。

7 その他

- ・市が「温室効果ガス排出実質0宣言」をしたことについて
- ・今後のスケジュールについて
- ・資料3を後日ホームページに掲載する件について

8 閉会

【配布資料】

- ・資料1 第2次笛吹市環境基本計画の策定にかかる基本的事項について
 - ・資料2-1 笛吹市 環境に関するアンケート調査結果
 - ・資料2-2 前回アンケート比較(概要版・詳細版)
 - ・資料3 現計画の進捗状況について
 - ・資料4 計画の骨子(案)について
- (参考資料) 笛吹市環境基本条例